

24 壁飾り

輪切り木材に絵をかいいたり、松ぼっくり、ドングリなどの自然素材を貼り付けたりします。作り方によっては、置物にもなります。

木の特性や、松ぼっくり、ドングリなどの自然素材の特性に気付くとともに、自然素材のもつよさを体感することができます。

↓↓ 参考動画 ↓↓



時 期	通 年	所要時間	1 時間～ 1 時間半	活動場所	活動室、体育館 多目的ホール、研修室
対 象	小学生以上	人 数	200人まで		
準備物	自然の家で貸し出すもの		団体・個人で準備するもの		
	□顔料入りマーカー…事務室 □きり（千枚通し）…事務室 □ペンチ …事務室 □木工用ボンド …活動室 □新聞紙 …事務室 □スプレーニス …事務室		□材料（施設で購入：300 円） ＜輪切り木材、ヒートン、ひも、紙やすり＞ □自然素材（松ぼっくり、ドングリなど）は松林で集める。		
活動の手順	事前準備	・団体担当者と所員の打ち合わせ 活動場所、用具の貸し出しや後片付けの方法、作り方、安全上の注意など ※きりを使う場面は、安全に行われるよう、引率者が付く。 スプレーニスを吹きかける作業は、引率者の手で行う。			
	制作の実際	1 用具を準備する。 ・材料、自然素材、顔料入りマーカー、新聞紙、きり、ペンチ、スプレーニス（必要に応じて、木工用ボンド） 2 新聞紙を一人一人が用意する。 （新聞紙の上で制作作業を行う） 3 輪切り木材を紙やすりでみがく。 （表面が、滑らかになるまで10分程度） 4 輪切り板にヒートンを取り付ける。 ・ヒートンを取り付けるための穴を、きり（千枚通し）で少しあける。 ・ペンチを使ってヒートンを取り付ける。 5 輪切り木材に絵や文字をかく。 ・自然素材を用いる場合 （1） 配置を考え、自然素材を加工する。 （2） 木工用ボンドで自然素材を輪切り板に貼り付ける。 6 外にベニヤ板を敷き、完成した作品を置き、スプレーニスをかける。 ・ニスを多くかけると、顔料入りマーカーで書いた絵や文字が溶け出し、にじんでしまう。 7 ニスが乾燥したらひもを付ける。 （10分間程度でニスは乾燥する。） 8 後片付けをする。 ・用具を元の場所に戻し、使った新聞紙、紙やすりは捨てる。 ・活動場所を掃除する。			
備 考	1 材料は『食事等申込書』に必要事項を記入し、申し込んでください。 2 壁飾りの材料を利用して右の写真のような作品づくりに挑戦してもよいでしょう。				

